

初任者研修推進についての配慮事項

1 初任者研修推進のための校内体制

(1) 初任者研修推進委員会の設置

初任者が研修目的に沿って円滑な研修を受けられるように、推進委員会を設置する。

(2) 初任者研修推進委員会の構成

校長、教頭、部主事、教務主任、指導教員（拠点校方式では拠点校指導教員と校内指導教員）、教科指導員等で構成し、校務分掌に位置付ける。

(3) 初任者研修推進委員会の任務

年間指導計画の作成、実施上の調整、点検、評価、改善等を行う。

2 指導教員

(1) 指導教員

指導教員は、初任者の所属する学校の教頭、教諭または講師がこれに当たる。

指導教員は、校長、教頭の指導の下に、初任者研修の計画に基づき、年間指導計画の作成や研修の運営実施の調整等を行うとともに、校内において初任者に教科指導や特別活動等学習全般にわたっての指導及び助言を行う。また、研修状況を記録する。

指導教員は、原則としてホームルーム正担任に充てない。

指導教員の過重負担とならないように、授業の持ち時間数や校務分掌の軽減を図る。

(2) 指導教員（拠点校方式）

拠点校指導教員及び校内指導教員は、教諭等適任者がこれに当たる。

拠点校指導教員は、各担当校の校長、教頭の指導の下に、初任者研修の計画に基づき、年間指導計画の作成を行うとともに、各担当校において初任者に教科指導や特別活動等学習全般にわたっての指導及び助言を行う。また、研修状況を記録する。

校内指導教員は、拠点校指導教員を補佐し、主として研修の運営実施の調整等を行うが、拠点校指導教員不在の研修においては初任者に教科指導や特別活動等学習全般にわたっての指導及び助言を行う。また、研修状況を記録する。

拠点校指導教員は、原則として授業及び校務分掌は担当しない。

3 教科指導員

(1) 教科指導員の職務

教科指導員は、初任者研修の計画に基づき、校内において初任者に教科指導の指導及び助言をする。また、研修状況を記録する。

(2) 教科指導員の位置付け

1人配置校においては、教科指導員として、教諭又は非常勤講師を充てる。

複数配置校においては、教科指導員として、教科指導のための教諭又は非常勤講師を充てる。

4 非常勤講師

- (1) 非常勤講師は、初任者及び指導教員の負担軽減を図るため、該当校の指導教員及び教科指導員の後補充や初任者が校外研修を実施する際の後補充（1人配置校と拠点校方式の配置校）をする。
- (2) 学校長の選任によって非常勤講師が指導教員及び教科指導教員となり、初任者の指導及び助言に当たることもできる。
- (3) 非常勤講師の配置と勤務時間等

		特別支援学校 (小学部)	特別支援学校 (中学部)	高等学校 特別支援学校 (高等部)
現 行 方 式 一 部 見 直 し	初任者 1人配置校	・指導教員に係る非常勤講師 週10時間 年間300時間まで ・初任者の後補充(火曜日) 7時間×16日(校外研修)	・指導教員に係る非常勤講師 週10時間 年間300時間まで ・初任者の後補充(火曜日) 7時間×16日(校外研修)	・指導教員に係る非常勤講師 週10時間 年間300時間まで ・初任者の後補充(火曜日) 7時間×16日(校外研修)
	初任者 2人配置校		・教科指導員に係る 非常勤講師 1人 (年間180時間まで)	・教科指導員に係る 非常勤講師 1人 (年間180時間まで)
	初任者 3人配置校		・教科指導員に係る 非常勤講師 2人 (それぞれ年間180時間まで)	・教科指導員に係る 非常勤講師 2人 (それぞれ年間180時間まで)
拠 点 校 方 式	初任者 配 置 校	・初任者の後補充(火曜日) 7時間×16日(校外研修)	・初任者の後補充(火曜日) 7時間×16日(校外研修)	

5 初任者

- (1) 初任者は、ホームルーム(副担任)・教科(免許外教科は避ける)等を担当し、研修を受ける。
- (2) 初任者の負担に配慮し、下記のように授業担當時数等の軽減を図る。
 - 高等学校初任者の週当たりの授業担當時数は、15時間程度とする。
 - 特別支援学校初任者の週当たりの授業担當時数は、
 - 小学部担当は20～22時間程度
 - 中学部担当は16～18時間程度
 - 高等部担当は15時間程度とする。
 - 初任者の校務分掌について、負担の軽減を図る。
 - 初任者をなるべく部活動の主たる顧問や、修学旅行の引率者などに位置付けないよう配慮する。

6 一般の教員

(1) 初任者への指導

指導教員や教科指導員を除く他の教員は、初任者研修の年間計画に基づいて、指導教員及び教科指導員と連携をとり、初任者に対して学習指導や学級・ホームルーム経営等の指導及び助言に当たる。

(2) 授業参観

年間指導計画に基づいて、初任者の授業参観を受け入れる。

7 時間割編成上の留意事項

- (1) 2人配置校及び3人配置校においては、校外研修日（火曜日）に、できるだけ初任者の授業を充てないように配慮する。
- (2) 初任者の校外研修の該当日には、長時間の学校行事を充てないように配慮する。
- (3) 指導教員（拠点校方式では拠点校指導教員及び校内指導教員）及び教科指導員と初任者の研修時間が必ず合うように位置付ける。
- (4) 研修時間については、できる限り、あらかじめ週時程に組み入れる。（最低でも総研修時間の2/3程度の時間を組み入れる。）
- (5) 「時間割表の例」（19頁～27頁）を参考にして作成する。

8 年間指導計画の作成について

- (1) 県教育委員会が示した年間研修計画の「校内研修」（12頁～14頁）を参考にして、各学校の実情に応じた年間指導計画を作成する。
- (2) 年間指導計画の作成に当たっては、校外研修の研修項目とも関連を図る。
- (3) 初任者研修推進委員会等で検討し、全教職員の共通理解を図る。
- (4) 校内の研修時間数が年間180時間以上となるようにする。
- (5) 研修内容については、全体の3分の1（年間60時間以上）を一般研修、3分の2（年間120時間以上）を授業研修とする。（例：下表参照）
 示範授業、授業参観指導、研究授業については、合計でおおむね90時間以上実施すること。

なお、週時程に位置付いている研究授業については初任者の負担軽減に努め、指導案は略案を基本とする。全校的な研究授業や、校外研修での指導案については、各教科の特性に合った細案を作成すること。

校内研修 180時間以上	一般研修（60時間以上）	
	授業研修 (120時間以上)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業研究 … X ・ 研究授業 … Y （60時間以上）
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業参観等 … X ・ 示範授業 … Z （60時間以上）

	指導教員	教科指導員	初任者
一般研修 (2時間)	指導	/	研修
授業研修 各1時間	参観	参観	授業
	指導	指導	研修
	参観	参観	参観
	参観	授業	参観

ただし、教職大学院修了の初任者については、状況に応じて研修内容の重点化を図り、全体の3分の1（年間30時間以上）を一般研修、3分の2（年間60時間以

上)を授業研修とする。

(6) 指導教員に係る非常勤講師の持ち時間を、一般教員の持ち時間の調整のために用いたりすることなどのないよう、非常勤講師の適切な活用ができるように計画する。

(7) 学校行事や、全校研修会の時間等は、初任者の校内研修の時間としない。(指導教員等がこれらについての指導を別途行うことは研修時間とすることができる。)

(8) 提出書類

28頁～31頁、様式1もしくは2、及び様式3、様式4

9 研修記録と指導記録

(1) 研修記録について

研修記録は、初任者が研修を受けた時々に、自己の実践とのかかわりから研修内容を簡潔に記入し、保存するとともに、以後の実践に活用する。(33頁・様式6)

記入後、指導教員に提出して指導を受ける。

(2) 初任者研修レポートについて

初任者研修レポートは1年間の研修の成果をまとめ、県教育委員会の指示に応じて提出する。(34・35頁 様式7)

(3) 指導記録について

校内研修記録(様式6)に基づいて「初任者研修指導報告書」を作成し、県教育委員会教育研修課長あてに年3回(8月、1月、3月)提出する。(32頁・様式5)

提出に当たっては、各回ごとに

「非常勤講師勤務実績簿」

「月別行事表」(適宜の様式)

「研修記録カード(校内研修用)」

} の写しを添付すること。

10 時間割の例

校内研修(週6時間)の内訳例

授業研修： 示範授業 1時間 授業研究 1時間 授業参観指導 1時間 研究授業 1時間
 一般研修： (授業研修以外) 2時間
 各研修の時間数は、年間時間数を確保するため、年間を通じて計画的に運用する。

[高等学校・特別支援学校(高等部)]

一人配置校

[例 1]

初任者：A 教諭
 担当教科：国語
 担当授業時数：14時間
 研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1		国語	国語	国語	国語
2	国語		国語		示
3		国語		般	参
4	国語	国語		国語	般
5			国語	国語	国語
6	国語			授	

指導教員兼教科指導員：B 教諭
 担当教科：国語
 担当授業時数：10時間
 研修指導時間数：6時間

	月	火	水	木	金
1	国語				
2		国語	国語	国語	国語
3		国語		般	参
4	国語		国語		般
5		国語		研	
6	国語			授	

- 1 授業研修： 示範授業：(金)第2限
授業参観：(金)第3限
- 2 一般研修：(木)第3限、(金)第4限
- 3 非常勤講師：指導教員及び初任者の後補充として授業を担当。(初任者の後補充は校外研修実施日のみ)

授業研究：(木)第6限
 研究授業：(木)第5限

[例 2]

初任者：A 教諭
 担当教科：工業
 担当授業時数：13時間
 研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1			実習	工c	般
2			2年		工c
3	実習	工業基礎	般		示
4	1年		工d	工d	参
5	実習		授		
6	2年				

指導教員：B 教諭
 担当教科：国語
 担当授業時数：10時間
 研修指導時間数：6時間

	月	火	水	木	金
1	国語		国語		般
2	国語		国語	国語	
3		国語	般	国語	示
4			研		参
5	国語	国語	授	国語	
6					

教科指導員：C 教諭
 担当教科：工業
 担当授業時数：16時間
 研修指導時間数：4時間

	月	火	水	木	金
1	工b			実習	工a
2				3年	
3	実習	工業基礎	工a		工b
4	1年		研	工b	参
5	工a	実習	授		
6		3年		HR	

- 1 授業研修： 示範授業：(金)第3限
授業参観：(金)第4限
- 2 一般研修：(水)第3限、(金)第1限
- 3 非常勤講師：指導教員及び初任者の後補充として授業を担当。(初任者の後補充は校外研修実施日のみ)

授業研究：(水)第5限
 研究授業：(水)第4限

二人配置校

〔例1〕

初任者：A 教諭
 担当教科：英語
 担当授業時数：14時間
 研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1	英語	校 外 研 修	英語	英語	英語
2					
3	英語 研		英語	示	英語
4	授		英語	参	英語
5	般		英語	英語	英語
6	英語			英語	般

初任者：B 教諭
 担当教科：数学
 担当授業時数：13時間
 研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1		校 外 研 修	数学		数学
2	数学			数学	数学
3	数学		数学 研	数学	示
4			参		授
5	般		数学	数学	数学
6	数学			数学	般

指導教員兼教科指導員：C 教諭
 担当教科：英語
 担当授業時数：6時間
 研修指導時間数：10時間

	月	火	水	木	金
1	英語			英語	英語
2		英語			
3	研		研	英語 示	示
4	授		参	参	授
5	般	英語			
6			HR		般

教科指導員：D 教諭
 担当教科：数学
 担当授業時数：未記入
 研修指導時間数：4時間

	月	火	水	木	金
1					
2					
3			研		数学 示
4			参		授
5					
6					

- 1 教科研修：示範授業：英語は(木)第3限、数学は(金)第3限
 授業研究：英語は(月)第4限、数学は(金)第4限
 授業参観：英語は(木)第4限、数学は(水)第4限
 研究授業：英語は(月)第3限、数学は(水)第3限
- 2 一般研修：(月)5限と(金)6限(初任者A、B共通)
- 3 指導教員：英語の教科指導員を兼ね、初任者二人の一般研修と英語の授業研修を担当。数学の授業研修にも出席。
- 4 教科指導員：数学の授業研修を担当。
- 5 非常勤講師：教科指導員としてのC教諭の後補充として、英語の授業を年間通して担当。

[例2]

初任者：A 教諭
 担当教科：農業
 担当授業時数：14時間
 研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1	農業 研	校外 研修	農業	農業	般
2	参		農業	農業	
3			示		農業
4	農業		授	農業	農業
5			般	農業	農業
6	農業			農業	農業

初任者：B 教諭
 担当教科：畜産
 担当授業時数：13時間
 研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1	畜産	校外 研修	畜産		般
2			畜産	畜産	畜産 研
3	畜産				示 参
4			畜産		授
5	畜産			畜産	畜産
6	畜産				畜産 畜産

指導教員：C 教諭
 担当教科：園芸
 担当授業時数：7時間
 研修指導時間数：10時間

	月	火	水	木	金
1	研		園芸	園芸	般
2	参	園芸			研
3			示	示	参
4			授	授	
5	園芸	園芸	般		園芸
6		園芸			

教科指導員：D 教諭
 担当教科：農業
 担当授業時数：未記入
 研修指導時間数：4時間

	月	火	水	木	金
1	研				
2	参				
3			農業 示		
4			授		
5					
6			HR		

教科指導員：E 教諭
 担当教科：畜産
 担当授業時数：未記入
 研修指導時間数：4時間

	月	火	水	木	金
1					
2					研
3				畜産 示	参
4				授	
5					
6			HR		

- 1 教科研修：示範授業：農業は(水)第3限、畜産は(木)第3限
 授業研究：農業は(水)第4限、畜産は(木)第4限
 授業参観：農業は(月)第2限、畜産は(金)第3限
 研究授業：農業は(月)第1限、畜産は(金)第2限
- 2 一般研修：(水)5限と(金)1限(初任者A、B共通)
- 3 指導教員：初任者二人の一般研修を担当し、授業研修にも出席。
- 4 教科指導員：D教諭は農業、E教諭は畜産の授業研修を担当。
- 5 非常勤講師：教科指導員D教諭の後補充として、農業の授業を年間通して担当。

三人配置校

〔例〕

初任者：A 教諭
担当教科：保健体育
担当授業時数：1 2 時間
研修時間：6 時間

	月	火	水	木	金	
1	保健	校 外 研 修	体育	般	体育	
2					保健	
3	体育		体育	研	示	
4	体育		授	参		体育
5	般		体育	体育		体育
6				体育		

初任者：B 教諭
担当教科：家庭
担当授業時数：1 2 時間
研修時間：6 時間

	月	火	水	木	金	
1	家庭	校 外 研 修	家庭	般	示	
2			家庭		参	
3	家庭			家庭	家庭	
4	家庭		家庭	家庭		
5	般		家庭	家庭	家庭	
6					授	

初任者：C 教諭
担当教科：理科
担当授業時数：1 1 時間
研修時間：6 時間

	月	火	水	木	金
1	理科	校 外 研 修	示	般	理科
2	授		参	理科	
3					理科
4	理科		理科	理科	
5	般		理科	理科	理科
6					理科

指導教員兼教科指導員：D 教諭
担当教科：保健体育
担当授業時数：3 時間
研修指導時間数：1 4 時間

	月	火	水	木	金
1	研		示	般	示
2	授	体育	参		参
3			研	体育	示
4			授	参	
5	般	体育		研	
6				授	

教科指導員：E 教諭
担当教科：理科
担当授業時数：未記入
研修指導時間数：4 時間

	月	火	水	木
1	研		理科	
2	授		参	
3				
4				
5				
6				

教科指導員：非常勤 F 講師
担当教科：家庭
担当授業時数：2 時間
研修指導時間数：

	木	金
1		家庭
2		示
3		理科
4	家庭	
5	研	
6	授	

- 1 教科研修：示範授業：保健体育は(木)第3限、理科は(水)第1限、家庭は(金)第1限
授業研究：保健体育は(水)第4限、理科は(月)第2限、家庭は(木)第6限
授業参観：保健体育は(木)第4限、理科は(水)第2限、家庭は(金)第2限
研究授業：保健体育は(水)第3限、理科は(月)第1限、家庭は(木)第5限

2 一般研修：(月)5限と(木)1限(初任者A、B、C共通)

3 指導教員：保健体育の教科指導員を兼ね、初任者三人の一般研修と保健体育の授業研修を担当。理科と家庭の授業研修にも出席。

4 教科指導員：E教諭は理科、非常勤F講師は家庭の授業研修を担当。

5 非常勤講師：教科指導員E教諭の後補充として、理科の授業を年間通して担当。

[特別支援学校 小学部]

一人配置校

〔例〕 初任者 A が 2 年 2 組の担当、指導教員が B 教諭、指導教員の後補充が C 講師

初任者：A 教諭
 担当学級：2 年 2 組
 担当授業時数：2 1 時間
 研修時間：6 時間

指導教員名：B 教諭

非常勤講師：C 講師

担当授業時数：未記入
 研修指導時間数：6 時間

・指導教員の後補充：5 時間（印）
 ・初任者の校外研修の後補充 火曜日

	月	火	水	木	金
1	算数	国語	算数	国語	体育
2	国語	算数	国語	算数	図工
3	理科	理科	社会 研	社会	示
4	体育	道徳	授	理科	般
5	総合	自立	参	特活	般
6	総合				

	月	火	水	木	金
1					
2					
3			研		社会 示
4			授		般
5			参		般
6					

	月	火	水	木	金
1		国語			
2		算数			
3		理科			
4		道徳			
5		自立			
6					

- 1 授業研修： 示範授業：(金)第3限 授業研究：(水)第4限
 授業参観：(水)第5限 研究授業：(水)第3限
- 2 一般研修：(金)第4・5限
- 3 非常勤講師：指導教員の後補充として授業を担当。(年間300時間まで)
 初任者の校外研修がある火曜日のみ後補充として授業を担当。(年間112時間まで)

二人配置校

〔例〕初任者Aが2年2組、初任者Bが3年1組の担任

初任者：A 教諭
 担当学級：2年2組
 担当授業時数：20時間
 研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1	算数	校外研修	算数	算数	国語
2	国語		図工	国語	国語
3	生活		図工	道徳	算数
4	生活		国語 研	国語	示
5	体育		自立	特活	参
6	自立		般	自立	授
					般

初任者：B 教諭
 担当学級：3年1組
 担当授業時数：19時間
 研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1	算数	校外研修	社会	国語	示
2	国語		算数	算数	算数 研
3	音楽		国語	道徳	授
4	社会		自立	音楽	音楽
5	体育		参	特活	体育
6	自立		般	自立	
					般

指導教員：C 教諭
 担当授業時数：6時間
 研修指導時間数：10時間

	月	火	水	木	金
1		国語 301			国語 示
2		国語 202			研
3		音楽 202			授
4		体育 202	研		音楽 示
5			参		参
6			般		授
					般

他の教諭：D 教諭

	月	火	水	木	金
1		国語 202			
2		理科 301			
3		図工 301			理科 301
4		図工 301			
5		体育 301	理科 301		体育 202
6					

- 授業研修：
 - 示範授業：初任者Aは(金)第4限、初任者Bは(金)第1限
 - 授業研究：初任者Aは(金)第6限、初任者Bは(金)第3限
 - 授業参観：初任者Aは(金)第5限、初任者Bは(水)第5限
 - 研究授業：初任者Aは(水)第4限、初任者Bは(金)第2限
- 一般研修：(水)第6限・(金)放課後(初任者A、B共通)
- D教諭の担当授業時数は記入していない。

[特別支援学校 中学部]

一人配置校

[例] 初任者：A 教諭（国語）

指導教員兼教科指導員：B 教諭（国語）

指導教員兼教科指導員後補充及び初任者校外研修後補充：C 講師（国語）

初任者：A 教諭

担当教科：国語

担当授業時数：17時間

研修時間：6時間

指導教員兼教科指導員：B 教諭

担当教科：国語

担当授業時数：未記入

研修指導時間数：6時間

非常勤講師：C 講師

担当教科：国語

・指導教員の後補充：6時間（印）

・初任者の校外研修の後補充 火曜日

	月	火	水	木	金
1	道徳		3-1		
2	特活	2-1	2-1	1-1	2-1
3	1-1 研	1-1	示	2-2	3-1
4	授	2-2	参	2-1	総合
5	般	3-1	般	2-2	総合
6					

	月	火	水	木	金
1					
2					
3	研		1-2 示		
4	授		参		
5	般		般		
6					

	月	火	水	木	金
1					
2		2-1			
3		1-1			
4		2-2			
5		3-1			
6					

1 授業研修：示範授業：(水)第3限

授業研究：(月)第4限

授業参観：(水)第4限

研究授業：(月)第3限

2 一般研修：(月)第5限 (水)第5限

3 非常勤講師：指導教員の後補充として授業を担当。(年間300時間まで)

初任者の校外研修がある火曜日のみ後補充として授業を担当。(年間112時間まで)

11 時間割の例（拠点校方式該当校）

[特別支援学校 小学部・中学部]

[例] O校とP校の小学部に各一人（A、B）を配置、Q校とR校の中学部に各一人（C、D）を配置

・拠点校指導教員：E教諭

・O校 初任者：A教諭(小)，校内指導教員：a教諭(小)，初任者校外研修後補充：F講師(小)

・P校 初任者：B教諭(小)，校内指導教員：b教諭(小)，初任者校外研修後補充：G講師(小)

・Q校 初任者：C教諭(中:国語)，校内指導教員：c教諭(中:国語)，初任者校外研修後補充：H講師(中:国語)

・R校 初任者：D教諭(中:数学)，校内指導教員：d教諭(中:数学)，初任者校外研修後補充：I講師(中:数学)

記号 **校** は、校内指導教員の研修時間

O校初任者：A 教 諭

担 当：小 学 部

担当授業時数：20時間（印）

研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1					
2	校研		参		
3	校授				
4	校示				
5	校般				
6	校般				

P校初任者：B 教 諭

担 当：小 学 部

担当授業時数：20時間（印）

研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1					
2		参	校研		
3			校授		
4			校示		
5			校般		
6			校般		

Q校初任者：C 教 諭

担当教科：中学部（国語）

担当授業時数：16時間（印）

研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1					
2				校研	参
3				校授	
4				校示	
5				校般	
6				校般	

R校初任者：D 教 諭

担当教科：中学部（数学）

担当授業時数：16時間（印）

研修時間：6時間

	月	火	水	木	金
1					
2				参	校研
3					校授
4					校示
5					校般
6					校般

拠点校指導教員：E 教 諭

研修時間：20時間

	月	火	水	木	金
1					
2	初任A		初任B	初任C	初任D
	研		研	研	研
3	初任A		初任B	初任C	初任D
	授		授	授	授
4	初任A		初任B	初任C	初任D
	示		示	示	示
5	初任A		初任B	初任C	初任D
	般		般	般	般
6	初任A		初任B	初任C	初任D
	般		般	般	般

O校校内指導教員：a 教 諭

担当教科：小学部

担当授業時数：

研修時間：3時間

	月	火	水	木	金
1					
2	校研		参		
3	校授				
4	校示				
5					
6					

P校校内指導教員：b 教諭
 担当教科：小学部
 担当授業時数：
 研修時間：3時間

Q校校内指導教員：c 教諭
 担当教科：中学部(国語)
 担当授業時数：
 研修時間：3時間

R校校内指導教員：d 教諭
 担当教科：中学部(数学)
 担当授業時数：
 研修時間：3時間

	月	火	水	木	金
1					
2	参		校研		
3			校授		
4			校示		
5					
6					

	月	火	水	木	金
1					
2				校研	参
3				校授	
4				校示	
5					
6					

	月	火	水	木	金
1					
2				参	校研
3					校授
4					校示
5					
6					

○校
 非常勤講師
 初任者の校外研修の後補充 火曜日
 F講師(小)

	火
1	
2	
3	
4	
5	
6	

P校
 非常勤講師
 初任者の校外研修の後補充 火曜日
 G講師(小)

	火
1	
2	
3	
4	
5	
6	

Q校
 非常勤講師
 初任者の校外研修の後補充 火曜日
 H講師(中:国語)

	火
1	
2	
3	
4	
5	
6	

R校
 非常勤講師
 初任者の校外研修の後補充 火曜日
 I講師(中:数学)

	火
1	
2	
3	
4	
5	
6	

- 授業研修：示範授業：A(月)第4限 B(水)第4限 C(木)第4限 D(金)第4限
 授業研究：以外の研修時間の内1時間
 授業参観：以外の研修時間の内1時間
 研究授業：A(月)第2限 B(水)第2限 C(木)第2限 D(金)第2限
- 一般研修：A(月)第5・6限 B(水)第5・6限 C(木)第5・6限 D(金)第5・6限
- 拠点校指導教員：初任者4人の校内研修を担当。校内指導教員：主に授業研修を担当
- 非常勤講師：初任者の校外研修がある火曜日のみ後補充として授業を担当。(年間112時間まで)